



北のシュプール

第483号

発行 北海道勤労者スキー協議会機関紙部 編集責任者 金濱 茂
 札幌市西区山の手3条7丁目4-3 tel&fax:011-784-3272 郵便振替 02700-7-48231
 ホームページ: <http://www.wsah.info/> e-mail: wsaj.hokkaido@gmail.com

道スキー協第23回定期総会開催

2023年7月9日(日) 於)北海道高等学校教職員センター 4階大会議室

副理事長 石川 芳昭

7月9日

(日) 9時半から北海道高等学校教職員センターで開催しました。代議員定数26名に対して15クラブ21名(ズーム7名含)参加委任状3通の代議員と役員27名(代議員兼務5名)全体で46名が参



加しました。立岡副会長の開会あいさつの後、議長に前橋さん(ナイスミドルフレンド)と板垣さん(江別フリーダム)の二人を選出し、議事次第にそって進められました。午前中は島崎会長から、ロシアのウクライナ侵略から「スポーツは平和と共に」という事が今一番強く感じられる。物価高が激しく年金生活者としては、厳しい状況にある。「経済的平和」を求めていく必要があるという挨拶があり、三浦理事長から総会議案にそって活動報告、大野財務部長から決算報告、飯塚さん(江別フリーダム)から会計監査報告、休憩後三浦理事長から2024年25年度活動方針案、大野財務部長から2024年度収支予算案が提案されました。

その後、質疑・討議前に会計案件で①電話代について②会員数と全国スキー協会費と道スポーツ連盟会費の人数がちがうことについて③予算案で事務所引っ越し代10万円についての質問が出ました。事務所引っ越しについては、来年の春、今の琴似の事務所が解体されることがわかり引っ越しせざるえないという事で計上したという説明がありました。3点の説明を終え午前の部を終え、昼食休憩後、質疑・討議に入りました。

ナイスミドルの桜井さん「①リーフレット(ナイスの勧誘ちらし)を作新し、9か所に置かせてもらった。OBや会員のお願いの文書を送った。HPにも活動を載せて新会員が6人入った。②10回の例会のうち、8回はバス例会。全国旅行割の適用を使



って実施、会員のメリットを考えた。③指導員対象者7名と主催者6名で意見交換会を行い指導員受験や会員拡大の重要性などを話し、2名が

受験した。指導員受験に関して少し厳しいのではないかと。追試や三年間頑張ったあかしなどを出してはどうか」札幌スキーフレンドの斉藤さん「近所の方で登山や飲み会など誘って1名入会してくれた。指導員養成の件で道として受験予定者に早めに日程・要領を知らせてほしい。道のメーリングリストは60名前後になっているが、少なくともクラブの役員や指導員の方は全員登録する方向に取り組んでほしい。また、メールアドレスを無料のアドレスに変えていきたい。」

羊ヶ丘スラロームの小島さん「自分一人で滑っていて、ユーチューブで誰かいないか探していたが、羊ヶ丘にたどり着くまでに三年かかった。HPをみても窓口がどこなのか分かりづらかった。連絡がしやすいようにしてほしい」



大平原の渡辺さん「今、自分の滑りを評価する上でも半分お祭り気分でもいいのでデモ選やテクニカルコンペに沢山の方が参加してほしい。指導員検定会では、もう少しんだけどという声はわかるが、レベルは確実に上がってきている、技術レベルを下げるという事はスキー協としてはできない。」

その他にも、武田さん（ナイスミドル）横山さん（スキーフレンド）山本さん（オピステ）山田さん（ぎやろっふ）横塚さん（大平原）長谷川さん（スカディ）五十嵐さん（グロー）の発言がありました。

その後、役員選挙があり、すべて承認され、第1回理事会で、常任理事と理事長・副理事長・事務局長が再任されました。

第6回道理事会 7月8日（対面とZOOM）

常任理事9名、理事12名、計21名参加（77.8%）会長・副会長3名を含め、計24名参加（うちZOOM参加8名）会議では、第23回総会の役員出欠と代議員登録状況、議事次第と任務分担新役員の推薦について、夏季クラブ交流会、平和ラン、道スキー協のメールアドレスの変更、事務所移転、などが話し合われました、その後15名が参加して飲み食い処 いえもんにて懇親会（ご苦労さん会）を行いました。



全国スキー協第33回定期総会報告 ～役員選挙と4部門を推薦～

全国常任理事 三浦 裕子



6月11日(日)全国スキー協第33回定期総会がリモートで開催されました。北海道から代議員として、石川副理事長、金浜事務局長、小野寺、鶴野両常任理事と私の5名が出席しました。25都道府県代議員定数80名中60名と役員で、活動報告と次年度方針案、会計決算

と予算案、また規約に関する提案、各県の組織アンケートに基づいて主な取り組みについて補足発言など、10時から16時過ぎまで予定時間をオーバーして討議を行いました。

全国的に高齢化で会員減少傾向に歯止めがかかっていない事が共通課題になっています。コロナで行事が組めなかった分、昨シーズンは、久しぶりにバス例会など泊りで計画した県も少なからずありました。行事を中止していた影響で、コロナ前の参加者数には戻っていないのが現状のようです。ジュニア向けスキー教室も、北海道以外は岩手県くらいでしか取り組まれていませんでした。

組織拡大目標として、『ホームページの充実を図り会員増に繋げる』、『各クラブ実増で10%増を目標に取り組む』などが今後2年間の方針となりました。また、次世代に技術を継承して行くため、『次世代の技術部を担う人材発掘と今いる人材の育成』ということで、今後もスキーテクニカルコンペとデモンストレーター選考会を開催し、今期は1/27～28に北海道、3/16～17は志賀高原での開催が決定しました。

役員選挙も行われ、和田会長、荻原副会長、理事30名、会計監査2名が信任され、第1回常任理事会で、小川理事長、新たに伊藤みどり事務局長が選出され、北海道は引き続き三浦が全国常任を担当します。4部員として、渡邊公平さんと五十嵐佳葉さんが引き続き全国技術部員として、また、競技部員は大野祥子さん、山スキー部員は、新たに山本宏幸さんを推薦しましたので(ボード部員は保留)、任期の2025年5月まで、全国とのパイプ役、それぞれの部門でご尽力されることを期待して、報告いたします。



各部からのお知らせです

【事務局より】

- ・道スキー協 メールアドレスが変更になりました。
新しいアドレスは、 wsaj.hokkaido@gmail.com
これまで利用していたアドレスが7月末で廃止いたします。
wsah@cb.wakwak.com (旧アドレス)
アドレス帳などの変更をお願いいたします。
- ・各クラブの指導員、役員はMLに登録をお願いいたします。
(新アドレスへその旨連絡ください)

【教育部より】

2024年度指導員年次登録名簿提出を8月末までにクラブ
で取り纏め提出お願いいたします！

【財政部より】

2024年度の会費納入始まりまっています、
会費納入の程宜しくお願いいたします！

【スキーマイト部より】

2024年度スキーマイト購読継続をお願いいたします。
200号は9月発行予定で、キャンペーンも継続中です。

【夏季クラブ交流会実行委員会より】

第20回夏季クラブ交流会が9月2日(土)、3日(日) 宿泊場
所を然別湖畔ホテル、参加費は12500円で行われます。締め切
りが近づいています、クラブで取り纏め現地事務局佐藤久輝宛てに
8月8日までに申し込みと振り込みをお願いいたします。そのほか
コース、オプションなど詳細はチラシを確認お願いいたします。